

ISO 認証取得食品企業 様



審査担当役員

若葉薫る候、貴社益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。

ISO は、これから何処へ行くのでございましょうか。

既に、経費や経営へのメリットなどの理由から、解消される企業様も続出して
おります。

FSC は、企業経営に、直接お役に立つ ISO の在り方や審査の在り方に、ある方
向を見出しました。

巨大な審査機関に、依然として、多額の ISO 維持費用を投入されて、それによ
って企業が良くなるでしょうか。

ISO は、システムをマネジメントする単なる道具であることは、既にご案内の
通りでございます。

また、「自己宣言」にも対応できるように設定されています。

FSC は、国の認める「食品技術士」を中心に、ISO を有効に使い、企業様の発
展のために、パフォーマンスの向上や、内部監査員の力量の高揚を目指して、如何
にして、寄与し得るものかを第一義にして追及して参る所存でございます。

最後に、将来、既存の ISO 維持費用を半減させて、実質的な ISO の有効利用中
心に、ご変更なさる時には、是非共 FSC の、「食品専門の認証機関」にご用命下さ
り、またこの「食品専門審査機関」をより大きくお育て下さいますよう中心より
お願い申し上げます。

敬白